

A light gray world map is centered in the background of the slide.A decorative graphic consisting of a vertical black line and a horizontal black line intersecting at a point. The top-left quadrant is blue, the top-right is red, the bottom-left is yellow, and the bottom-right is white.

2023年3月期 決算補足資料

株式会社 京写

証券コード：6837

2023年 5月 12日

■ 決算総括 → 連結増収・営業利益、経常利益増益

- ・売上: 中国から北米の自動車向けとベトナム生産量の増加及び円安の為替による増収
- ・営業利益: ベトナム、実装関連の三和電子の業績が大きく改善し増益

→ 当期利益減益

- ・当期純損失: 海外子会社の取引先に対する売掛債権等を投資有価証券評価損及び貸倒引当金繰入額として特別損失に計上

■ 国内の状況 → 増収・営業利益減益

- ・基板の受注減、実装関連は回復基調

■ 海外の状況 → 増収・営業利益増益

- ・自動車向け新規顧客開拓及び新商品が寄与

2023年3月期 連結決算業績



(単位：百万円)

連結	前期実績 (2022年3月期)	当期実績 (2023年3月期)	増減額	前期比	
売上高	21,337	24,462	+3,125	114.6%	
営業利益	478	671	+193	140.3%	
経常利益	513	619	+105	120.6%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	289	△ 485	△774	—	
営業利益率	2.2%	2.7%			
為替 レート	インドネシア (US\$)	112.38	135.47	23.09	120.5%
	ベトナム (US\$)	109.80	131.43	21.63	119.7%
	中国・香港 (HK\$)	14.13	16.78	2.65	118.8%

地域別セグメント業績

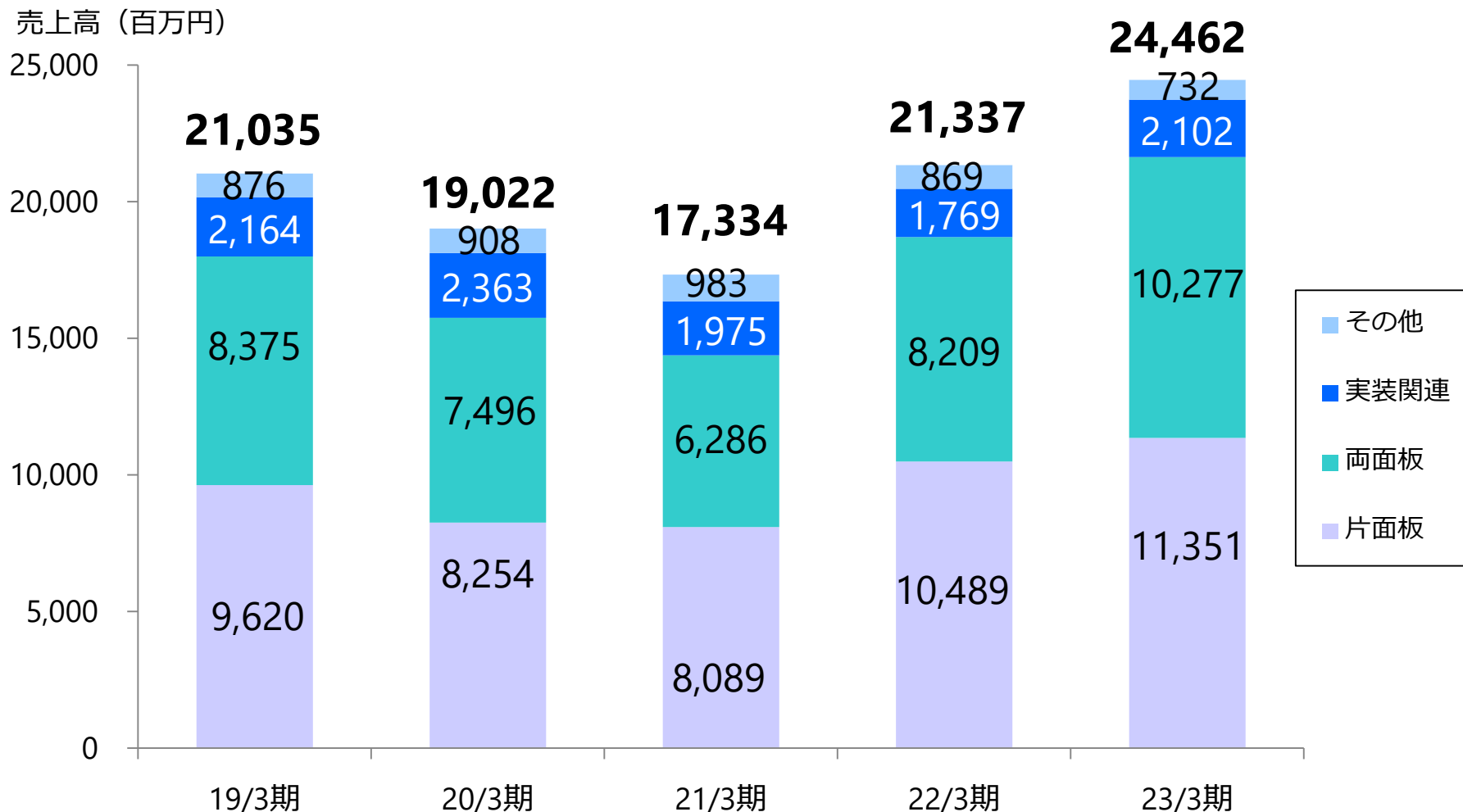


拠点		前期実績 (2022年3月期)		当期実績 (2023年3月期)		増減	
		百万円	利益率	百万円	利益率	百万円	率
日本	売上高	9,647		9,846		+198	2%
	営業利益	239	2.5%	189	1.9%	△49	△21%
中国	売上高	11,403		13,552		+2,149	19%
	営業利益	644	5.7%	699	5.2%	+54	8%
インドネシア	売上高	2,034		2,739		+705	35%
	営業利益	14	0.7%	△13	-	△27	-
メキシコ	売上高	85		95		+9	11%
	営業利益	5	6.3%	△0	-	△5	-
ベトナム	売上高	588		2,151		+1,563	266%
	営業利益	△422	-	△178	-	+243	-

製品別売上高推移



■両面板はベトナム増加及び単価上昇で増収、実装関連は回復基調



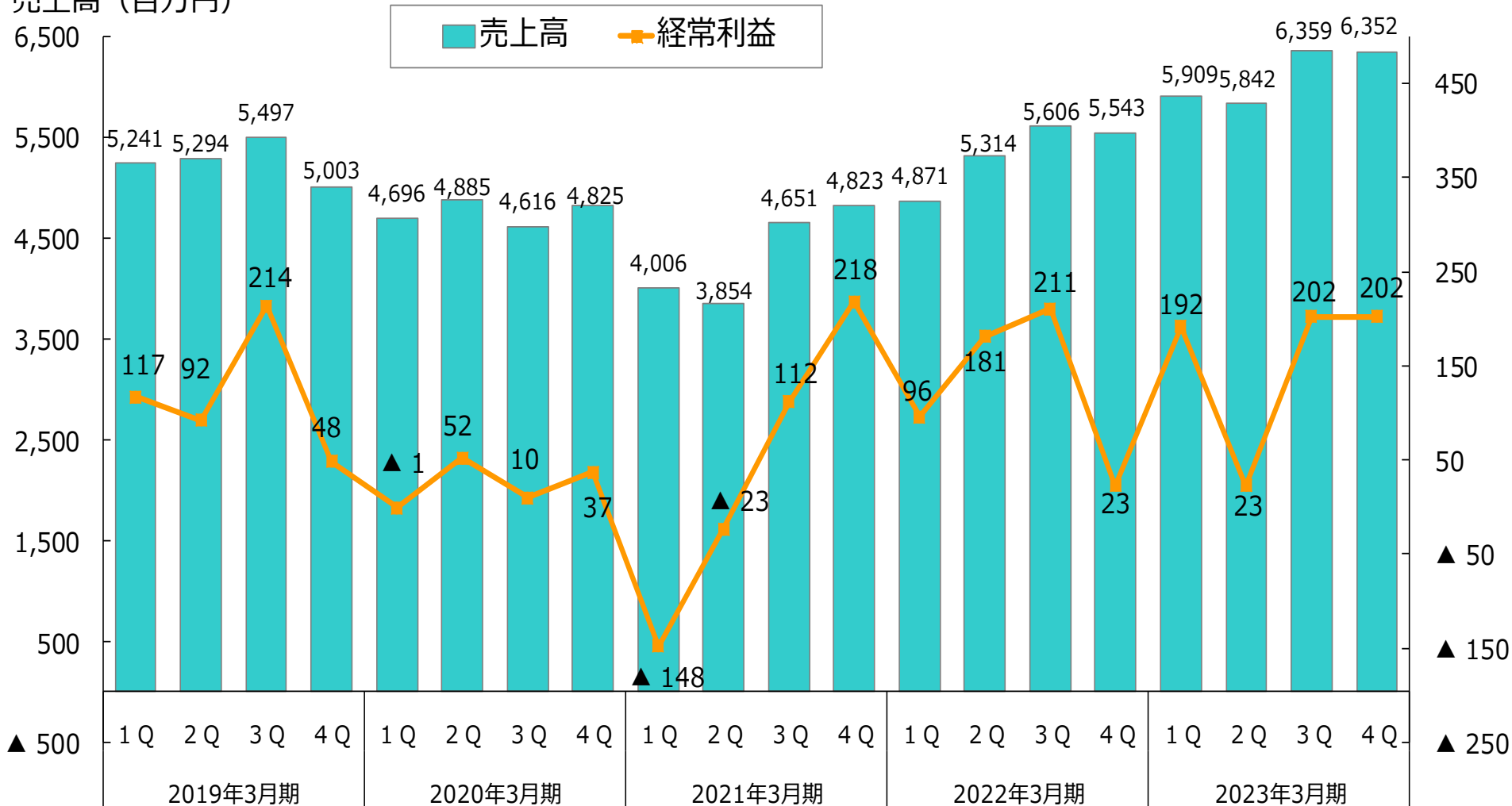
※両面板に多層板と銀ルーホール基板を含む

四半期毎の業績推移

■ベトナム業績改善、下期国内回復

売上高 (百万円)

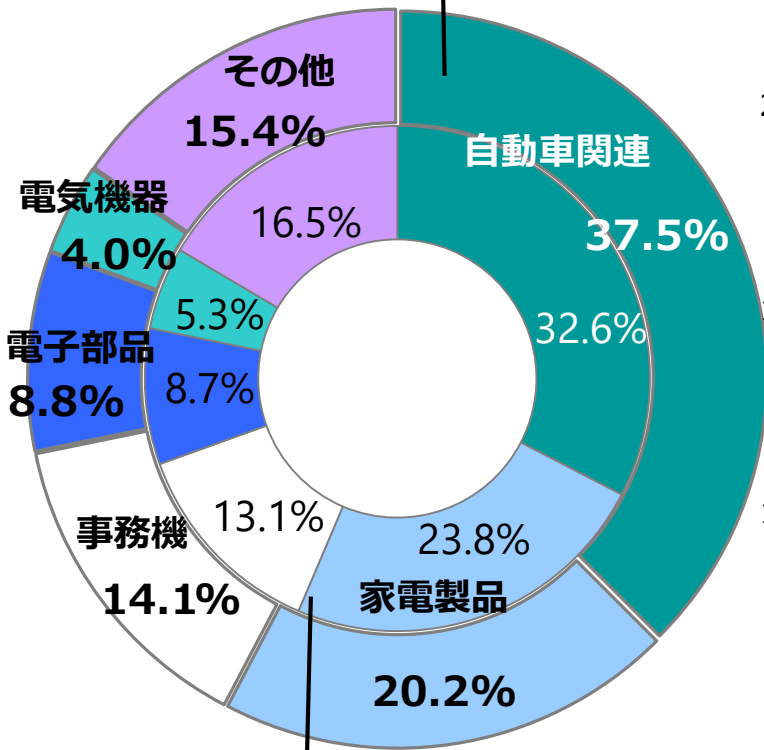
経常利益 (百万円)



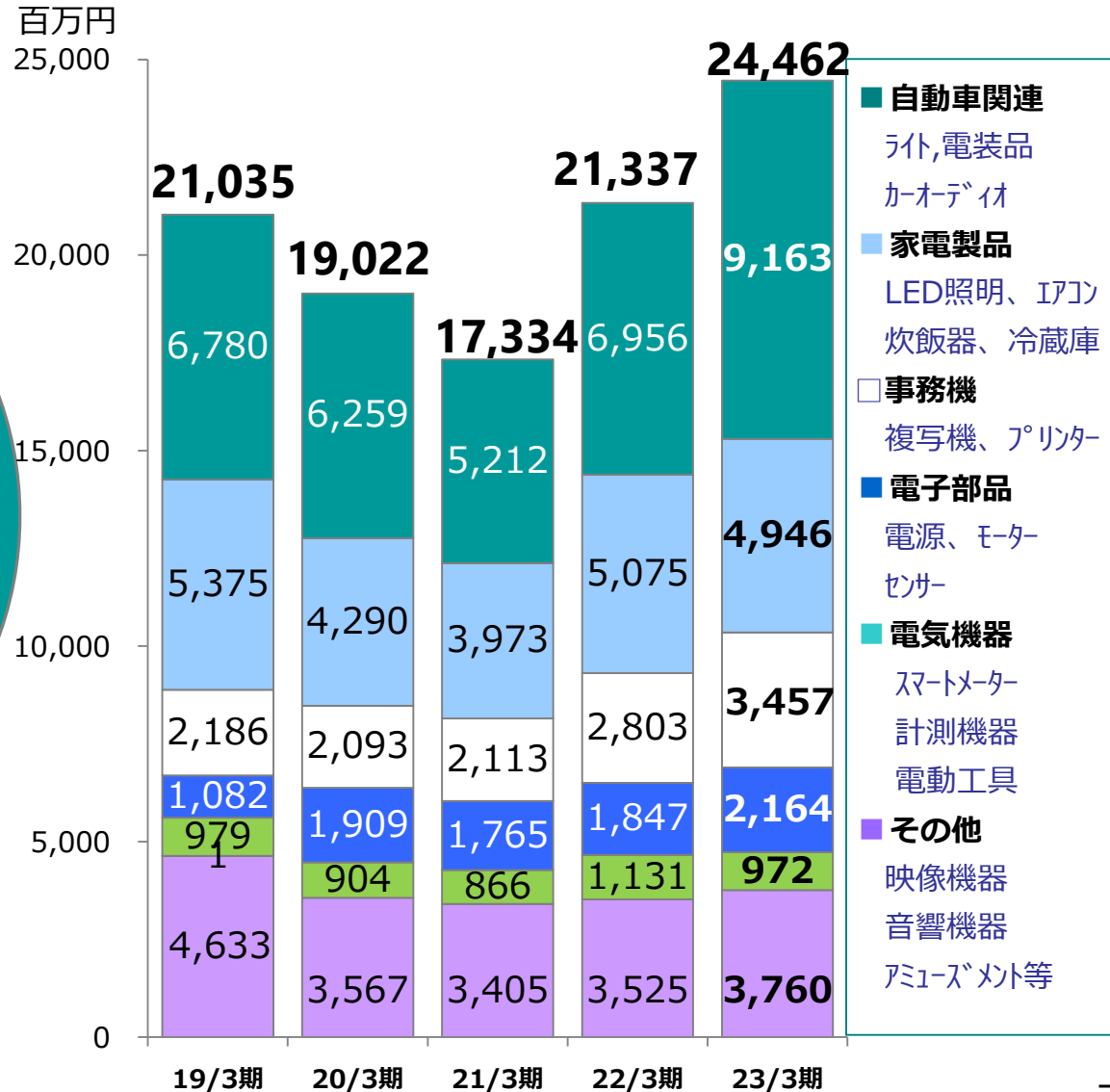
用途別売上高

■ 自動車関連の売上増加

外：23年3月期（当期）



内：22年3月期（前期）



2024年3月期 連結業績予想



(単位：百万円)

連結	業績予想 (2024年3月期)		(参考)
	通期	前期比	前期実績
売上高	25,000	102.2%	24,462
営業利益	1,000	148.8%	671
経常利益	830	134.0%	619
親会社株主に帰属する 当期純利益	560	-	△485
配当予想(円)	9.00	6.00	3.00
US\$為替レート	130.00	-	-
HK\$為替レート	16.58	-	-

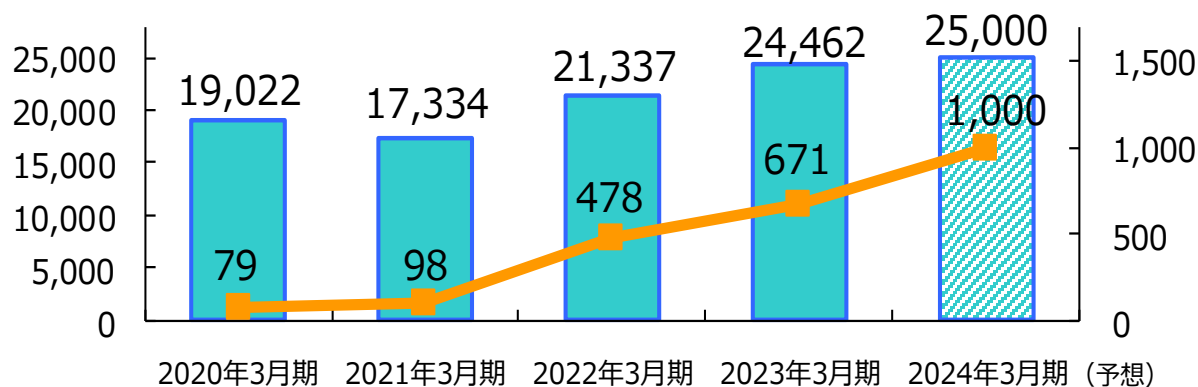
■ 今後の見通し

- ・ 景気回復期待も世界的金融引き締めによる政策金利の上昇や為替変動、ロシア・ウクライナ情勢による原材料、エネルギー価格高騰など、世界経済は依然先行き不透明
- ・ ベトナム拠点の増産体制の完了、業績寄与
- ・ 新規顧客開拓、ものづくり競争力の向上と業務効率化による収益力強化を図り、増収増益を目指す

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も十分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。